

2年 コース	到達目標	広範囲で使用される語彙や表現を適切に運用し、論理的に話を組み立て、自分の意見を書いたり、話したりすることができる。 (日本語教育の参照枠 B2)
-------------------	------	---

レベル	到達レベル	科目名	科目別到達目標	使用教材	単位数	単位数	評価方法
初級 4月-9月	日本語教育の参照枠 A2 (JLPTN4程度)	総合 日本語 I	・ごく基本的な個人情報や家族情報、生活(買い物・アルバイト)など自分に直接関係がある場面で使われる文や表現が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常的な話題についての情報交換に応じることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況や、直接的な必要性のある領域のことは簡単なことばで説明できる。	『つなぐ日本語 初級1』 『つなぐ日本語 初級1 ワークブック』 『つなぐ日本語 初級2』 『つなぐ日本語 初級2 ワークブック』	240	12	定期試験 小テスト ポートフォリオ 受講態度
		文字	ひらがな・カタカナを正確に読み書きでき、聞いた音をひらがな・カタカナで正確に表すことができる。 日常的な場面で使われる漢字を理解し、テキスト内で学習する320字程度の読み書きが正確にできるようになる。	『漢字たまご初級』 『漢字たまご初中級』	80	4	定期試験 小テスト 受講態度
		会話 I	日本語の正しい発音を理解し、アクセント、イントネーション等を意識して話すことができる。 学習した表現を使って身近な話題について話すことや、やりとりができる。	『初級文型のできる にほんご発音アクティビティ』 『5分のできる にほんごおとの聞き分けトレーニング』 『つなぐにほんご初級1.2 ロールプレイカード 電子書籍』	40	2	定期試験 スピーチ・発表 聞き分けテスト
		作文 I	表記のルールに則り、文章を書くことができる。 自分のこと(自己紹介、家族、趣味など)や日常の経験、感想を書くことができる。 既習の表現を正しく使い、想像上の内容や、意見、理由を述べるができる。	『みんなの日本語 初級 やさしい作文』	40	2	定期試験 受講態度
中級 10月-3月	日本語教育の参照枠 B1 (JLPTN3程度)	総合 日本語 II	さまざまな話題や社会問題についての文章を読んで理解し、内容をまとめることができる。 テーマについて自分の意見を述べるができる。	『テーマ別中級までに学ぶ日本語』 『テーマ別中級から学ぶ日本語』 『中級から学ぶ日本語ロケット』	80	4	定期試験 平常点
		文字 語彙 I	N3レベルの語彙を理解し、運用することができる。 初中級レベルの漢字の読み書きができる。	『新完全マスターN3語彙』 『総まとめ問題集N3漢字』	80	4	定期試験 平常点
		作文 II	既習の語彙・文型を正しく使い、400~500字程度の作文が作成できる。 テーマに沿って、描写、説明、意見などを、まとまりのある内容で述べるができる。 課題に対して自分の意見やその根拠を述べるができる。	『日本語作文 I』 『記述問題テーマ100』	40	2	定期試験 平常点
		会話 II	日常でよく遭遇する場面において、適切な待遇表現を使って会話ができる。簡単なプレゼンテーションができる。 話の意味や背景を理解し、暗唱ができる。	『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』『シャドーイング 日本語を話そう！初～中級編』	40	2	定期試験 平常点
		文法 I	初級の文法を定着させた上で、日常的な場面で用いられる文法を理解し、運用することができる。	『文法が弱いあなたへ』 『初級日本語文法総まとめポイント20』 『新完全マスターN3文法』	60	3	筆記試験 平常点
		読解 I	論説文やエッセイなどさまざまなタイプの文章を読み、筆者の主張が理解できる。お知らせやパンフレットなどから自分の欲しい情報を読み取ることができる。	『中上級者のための速読の日本語』 『新完全マスターN3読解』	60	3	筆記試験 平常点
		聴解 I	身近な話題について内容の聞き取りができる。 会話文を聞いて、話の概要や話者の意図を理解できる。	『毎日の聞き取り+40 上』 『日本語総まとめN3 聴解』	40	2	定期試験 平常点
		日本事情 I	日本の地理や文化、年中行事や伝統文化について協働学習や体験を通して理解する。	『知っていますか日本のこと』	20	1	定期試験 平常点
JLPT対策 I	JLPT 合格を目標に、苦手分野を克服し、解法のテクニックを身につける。 本番と同じ時間で問題を解き、時間配分に慣れる。	『合格できる日本語能力試験N3』	20	1	外部試験 平常点		

レベル	到達目標	科目名	科目別到達目標	使用教材	時間数	単位数	評価方法
中上級 4月-9月	日本語教育の参照枠 B1~B2 (JLPTN2程度)	総合 日本語 III	様々な話題や社会問題についての説明文、論説文などを理解し、自分の意見を述べるができる。 グラフなどの資料やデータの読み取りと考察ができる。	『テーマ別中級から学ぶ日本語』 『新訂版トピックによる日本語総合演習 上級』	100	5	定期試験 発表 平常点
		文字・語彙 II	N2レベルの漢字の書き取り、運用ができる。 N2レベルの語彙の意味と使い方を理解する。	『新完全マスター語彙N2』 『日本語総まとめN2漢字』	80	4	定期試験 平常点
		作文 III	自分の意見とその根拠を論理的に書くことができる。	『小論文への12のステップ』	40	2	定期試験 平常点
		会話 III	聞き手と話し手のよりよい人間関係作りに必要な表現とコミュニケーションの進め方を学び、きちんと伝え、きちんと聞くことを学ぶ。	『日本語上級話者への道』	40	2	定期試験 平常点
		文法 II	N3レベルの文法を適当な場面で運用し、さらに、N2レベルの文法を習得する。	『新完全マスター文法N2』	40	2	定期試験 平常点
		読解 II	さまざまなタイプの文章を読み、読み取りの技術を身につける。分からない部分を類推して読み、大意を把握することができる。 身近な話題について内容の聞き取りができる。	『新完全マスター 読解N2』 生教材(新聞等)	60	3	定期試験 平常点
		聴解 II	会話文を聞いて、話の概要や話者の意図を理解できる。	『毎日の聞き取り+40 下』 『日本語総まとめN2聴解』 『新完全マスターN2聴解』 生教材	40	2	定期試験 平常点
		日本事情 II (4-6月)	日本文化に関する話題を理解し、様々な角度から比較することができる。SDGsについて調査し、まとめ、発表することができる。	『クローズアップ日本事情15』	20	1	定期試験 平常点
JLPT対策 II	試験のパターンに慣れ、時間配分を考え問題を解くことができる。	『合格できる日本語能力試験N3』 『日本語能力試験模試と対策 N2』	20	1	外部試験 平常点		
上級 10月-3月	日本語教育の参照枠 B2 (JLPTN2~N1)	総合 日本語 IV	様々な話題や社会問題についての説明文、論説文などを理解し、自分の意見を述べるができる。教科書にあるトピックからテーマを選択し、調査、考察ができる。	『新訂版トピックによる日本語総合演習 上級』	60	3	定期試験 平常点
		総合 演習	個人研究のテーマを設定し、調査、考察、発表ができる。	新聞、テーマに関する図書、インターネット上のweb情報等適宜	80	4	発表 平常点
		文字・語彙 III	幅広い場面で使われる語彙や漢字の使用場面を意識し、使い分け、運用ができる。 体験に基づく記録文、報告文の作成ができる。	『新完全マスター N2語彙』 『マンガで学ぶ日本語 日本語上級表現使い分け100』	80	4	定期試験 平常点
		作文 IV	目的、手段に合わせた文を書くことができる。メールでの依頼やお礼、報告など、社会生活に必要な文筆力を身につける。	『留学生のための論理的な文章の書き方』	20	1	定期試験 平常点
		会話 IV	自然な速さで、様々な場面で適切な待遇表現を用いた会話ができる。目的に合わせた発表、質疑応答ができる。	『留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション』 生教材	40	2	定期試験 平常点
		文法 III	N2レベルの文法を適当な場面で運用することができ、N1レベルの文法の使い方を理解する。	『新完全マスター N2文法』『新完全マスター N1文法』	40	2	定期試験 平常点
		読解 III	幅広い話題について書かれた新聞記事や平易な評論を読んで文章の内容を理解することができる。	『新完全マスター N1 読解』、生教材(新聞)	40	2	定期試験 平常点
		聴解 III	自然な速さの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞き取り、類推しながら内容を理解できる。	『日本語総まとめN1 聴解』、生教材 ニュース等	40	2	筆記試験 平常点
		日本事情 III	社会問題についての読み物の内容を理解し、さらに調査・考察し、まとめ、発表ができる。それについて意見交換ができる。	生教材(新聞等)	20	1	発表 平常点
JLPT対策 III	試験のパターンに慣れ、時間配分を考え問題を解くことができる。	『パターン別徹底ドリル N1』	20	1	定期試験 平常点		

1年6ヶ月 コース	到達目標	広範囲で使用される語彙、表現の運用力を身につけ、脈絡のあるテキストを作ることができる。(日本語教育の参照枠B1～B2)
--------------	------	---

レベル	到達目標	科目名	科目別到達目標	使用教材	時間数	担当教員	評価方法
初級 10月-3月	日本語教育の 参照枠 A2 (JLPTN4程度)	総合 日本語 I	・ごく基本的な個人情報や家族情報、生活(買い物・アルバイト)など自分に直接関係がある場面で使われる文や表現が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常的な話題についての情報交換に応じることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況や、直接的な必要性のある領域のことばを簡単なことばで説明できる。	『つなぐ日本語 初級1』 『つなぐ日本語 初級1 ワークブック』 『つなぐ日本語 初級2』 『つなぐ日本語 初級2 ワークブック』	240	12	定期試験 小テスト ポートフォリオ 受講態度
		文字	ひらがな・カタカナを正確に読み書きでき、聞いた音をひらがな・カタカナで正確に表すことができる。 日常的な場面で使われる漢字を理解し、テキスト内で学習する320字程度の読み書きが正確にできるようになる。	『漢字たまご初級』 『漢字たまご初中級』	80	4	定期試験 小テスト 受講態度
		会話 I	日本語の正しい発音を理解し、アクセント、イントネーション等を意識して話すことができる。 学習した表現を使って身近な話題について話すことや、やりとりができる。	『初級文型でできる にほんご発音アクティビティ』 『5分でできる にほんごおとの聞き分けトレーニング』 『つなぐにほんご初級1 2 ロールプレイクード 電子書籍』	40	2	定期試験 スピーチ・発表 聞き分けテスト
		作文 I	表記のルールに則り、文章を書くことができる。 自分のこと(自己紹介、家族、趣味など)や日常の経験、感想を書くことができる。 既習の表現を正しく使い、想像上の内容や、意見、理由を述べるができる。 想像上の内容や、意見、理由を述べるができる。	『みんなの日本語 初級 やさしい作文』	40	2	定期試験 受講態度

レベル	到達目標	科目名	科目別到達目標	使用教材	時間数	担当教員	評価方法
中級 4月-9月	日本語教育の 参照枠 B1 (JLPTN3程度)	総合 日本語 II	さまざまな話題や社会問題についての文章を読んで理解し、内容をまとめることができる。 テーマについて自分の意見を述べるができる。	『テーマ別中級までに学ぶ日本語』 『テーマ別中級から学ぶ日本語』 『中級から学ぶ日本語ワークブック』	80	4	定期試験 平常点
		文字 語彙 I	N3レベルの語彙を理解し、運用することができる。 初中級レベルの漢字の読み書きができる。	『新完全マスターN3語彙』 『総まとめ問題集N3漢字』	80	4	定期試験 平常点
		作文 II	既習の語彙・文法を正しく使い、400～500字程度の作文が作成できる。 テーマに沿って、描写、説明、意見などを、まとまりのある内容で述べるができる。	『日本語作文 I』 『記述問題テーマ100』	40	2	定期試験 平常点
		会話 II	日常によく遭遇する場面において、適切な待遇表現を使って会話ができる。簡単なプレゼンテーションができる。 詩の意味や背景を理解し、暗唱ができる。	『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』 『シャドーイング 日本語を話そう！初～中級編』	40	2	定期試験 平常点
		文法 I	初級の文法を定着させた上で、日常的な場面で用いられる文法を理解し、運用することができる。	『文法が弱いあなたへ』 『初級日本語文法総まとめポイント20』 『新完全マスターN3文法』	60	3	筆記試験 平常点
		読解 I	読解の基礎となる読み手・書き手の関係や目的、場面・状況が理解できる。お知らせやパンフレットなどから自分の欲しい情報を読み取ることができる。	『中上級者のための速読の日本語』 『新完全マスターN3読解』	60	3	筆記試験 平常点
		聴解 I	身近な話題について内容の聞き取りができる。 会話文を聞いて、話の概要や話者の意図を理解できる。	『毎日の聞き取り+40上』 『日本語総まとめN3聴解』	40	2	定期試験 平常点
		日本事情 I	日本の地理や文化、年中行事や伝統文化について協働学習や体験を通して理解する。	『知っていますか日本のこと』	20	1	定期試験 平常点
JLPT対策 I	JLPT 合格を目標に、苦手分野を克服し、解法のテクニックを身につける。 本番と同じ時間で問題を解き、時間配分に慣れる。	『合格できる日本語能力試験N3』	20	1	外部試験 平常点		

レベル	到達目標	科目名	科目別到達目標	使用教材	時間数	担当教員	評価方法
中上級 10月-3月	日本語教育の 参照枠 B1～B2 (JLPTN2程度)	総合 日本語 III	様々な話題や社会問題についての説明文、論説文などを理解し、自分の意見を述べるができる。 グラフなどの資料やデータの読み取りと考察ができる。	『テーマ別中級から学ぶ日本語』 『新訂版トピックによる日本語総合演習 中上級』	100	5	定期試験 発表 平常点
		文字・語彙 II	N2レベルの漢字の書き取り、運用ができる。 N2レベルの語彙の意味と使い方を理解する。	『新完全マスター語彙N2』 『日本語総まとめN2漢字』	80	4	定期試験 平常点
		作文 III	自分の意見とその根拠を論理的に書くことができる。	『小論文への12のステップ』	40	2	定期試験 平常点
		会話 III	聞き手と話し手のよりよい人間関係作りに必要な表現とコミュニケーションの進め方を学び、きちんと伝え、きちんと聞くことを学ぶ。	『日本語上級話者への道』	40	2	定期試験 平常点
		文法 II	N3レベルの文法を適当な場面で運用し、さらに、N2レベルの文法を習得する。	『新完全マスター文法N2』	40	2	定期試験 平常点
		読解 II	さまざまなタイプの文章を読み、読み取りの技術を身につける。分からない部分を類推して読み、大意を把握することができる。 身近な話題について内容の聞き取りができる。	『新完全マスター 読解N2』 生教材(新聞等)	60	3	定期試験 平常点
		聴解 II	会話文を聞いて、話の概要や話者の意図を理解できる。	『毎日の聞き取り+40下』 『日本語総まとめN2聴解』 『新完全マスターN2聴解』生教材	40	2	定期試験 平常点
		日本事情 II (4-6月)	日本文化に関する話題を理解し、様々な角度から比較することができる。 SDGsについて調査し、まとめ、発表することができる。	『クローズアップ日本事情15』	20	1	定期試験 平常点
JLPT対策 II	試験のパターンに慣れ、時間配分を考え問題を解くことができる。	『合格できる日本語能力試験N3』 『日本語能力試験模試と対策 N2』	20	1	外部試験 平常点		